生活環境常任委員会

1. 男女平等の推進について
2. 都市計画及び都市計画事業について
3. 開発、整備及び区画整理について
4. 町名地番整備について
5. 住宅政策について
6. 道路、河川及び土木について
7. 交通対策について
8. 環境の保全、回復及び創出について
9. 公園及び緑化について
10. 廃棄物の処理、減量及び再利用について
11. 下水道事業について

委員長	渡辺	しんじ
副委員長	岸田	めぐみ
	橋本	由美子
	しらた	満
	おにづか	こずえ
	石山	ひろあき

～2年間のテーマ～

『地域公共交通について』

調査目的

- ①高齢者や障がい者などの外出保障
- ②交通不便地域の解消
- ③持続可能な公共交通の実現
- ④特定小型電動機付き自転車などの自転車の利用環境

令和5年10月5日 京王バス(本社)にヒアリング

- コロナ感染症による利用者の減少
- 運行に対する都や国の補填がない
- 市民要望の大きいミニバス運行も工夫が必要
- 処遇改善などの努力はしても**運転手不足**の解消は困難

令和5年10月18日 長野県茅野市へ行政視察

- AIで配車ルートを決める乗合バス「のらざあ」
- 利用者が設定した行き先と時間に合わせた最適な配車、ルート設定をAIがリアルタイムに行うオンデマンド交通
- 架空のバス停を設定して、自宅近くで乗降が可能
- 運営体制は運行事業者(4社)による自主共同体で運営

令和6年1月23日 「桜ヶ丘の移動を考える会」との意見交換会

- 集会所で行われている老人会(月2回)への移送サービス
- 個人所有の車両を無償で提供する**ボランティア活動**
- マニュアル作成や講習会の実施など、安全運行を重視
- 行政機関との連携（専用保険の加入や備品などの補助）
- 「送迎があるから外出できる」と利用者から**大好評**

令和6年5月13日 総合福祉センター送迎バスとミニバスに乗車

- 福祉分野での移動支援に関する実態把握
- 利用者の乗車率が以外に高い
- ミニバス南北線和田ルートに乗車（和田地域～永山駅）
- 朝の通勤時間帯では乗車率が高い
- 双方とも定期的に利用され、生活を支える交通手段

令和6年9月13日 定例議会・委員会協議会において…

京王バスからミニバス運行
受託終了の申し入れ書が届く！

- 協議内容—南北線路線の運行終了を含め、協議をしたいとの申し入れ
- 事由—深刻な乗務員不足
- 対応策—採用強化、処遇改善、働き方改革関連法案の適用拡大など
- 対象ルート—愛宕ルート【永山駅～多摩センター駅】
桜ヶ丘・和田ルート【永山駅～地蔵堂】

令和6年10月15日～16日 行政視察

☆愛知県豊明市

- 交通不便地域解消のためデマンド交通
- 企業と行政が協力したビジネスモデル
- 主に高齢者の外出促進が目的
- コールセンターで大手企業が受付業務
- スマホより電話対応が中心

☆岐阜県岐阜市

- レベル4をめざす自動運転バス
- 2023年から5年間の実証実験
- 一名の補助員が乗車するレベル2
- 運賃無料・原則予約制・88%が自動運転・市街地と観光地の2ルートで運行